

ライフプランニング



何から始めればよいの・・・？

- ライフイベント表の作成
- キャッシュフロー表の作成

Takasaki City University of Economics



ライフイベント表とは・・・

- 夢や希望、予定などを年度毎にそのイベント名(結婚・出産・育児・住宅など)と概算費用を時系列で示してある表。

→将来の行動予定表

Takasaki City University of Economics



ライフイベント表

西暦	経過年数	家族の年齢			家族のイベント	必要資金
		A郎	B子	C輔		
2008	今年	34	31	4		
2009	1年後	35	32	5	C輔幼稚園入園	20万
2010	2年後	36	33	6	車の買換え	200万
2011	3年後	37	34	7	C輔小学校入学	30万
2012	4年後	38	35	8		
2013	5年後	39	36	9		
2014	6年後	40	37	10	住宅(マンション)購入	2500万
2015	7年後	41	38	11		
2016	8年後	42	39	12		
2017	9年後	43	40	13	C輔中学校入学	50万
2018	10年後	44	41	14	A郎独立開業	500万

ライフイベント表を作ってみよう！

イベントの概算の費用 一例	
結婚式	200万
出産	30万
幼稚園入園	20万
住宅頭金	750万
リフォーム	500万
海外旅行	30万
国内旅行	10万
車の買換え	200万

ライフイベント表とキャッシュフロー表の関係は・・・

- ライフイベント表で記入されていることは、キャッシュフロー表での大きな支出となっている
- おおよその将来計画ができていますので、キャッシュフロー表が考えやすくなる

キャッシュフロー表とは・・・

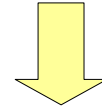
- 今後の人生で予測されるイベントや賃金・物価の上昇率を織り込みながら、一家の中長期間の収支がどのように推移していくのかを確認するもの。

→ 収支推移予測表

キャッシュフロー表とは・・・

個人の現在の
収支状況

将来の収支状況や
貯蓄残高
を予想したもの



表にしたものがキャッシュフロー表

Takasaki City University of Economics



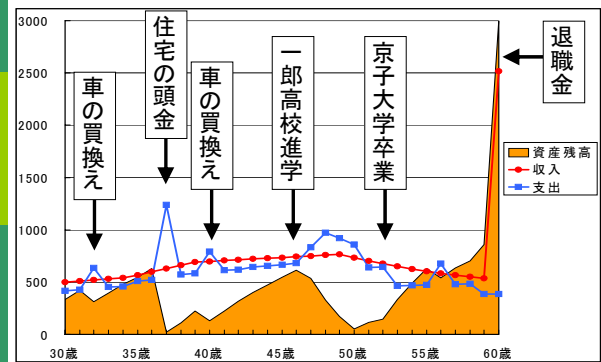
なぜ、キャッシュフロー表を作成するのか・・・

- 家計の無駄を把握でき、長期的視野にたった家計収支が見えるようになる
- 将来のライフプランが自分で立てられる
- 将来にわたるお金の過不足をある程度予測することができる

Takasaki City University of Economics



収支バランス・資産状況



住宅費用

- 2500万円の住宅
 - 頭金 750万円
 - 年率 3%
 - 20年返済

返済には**3300万円**以上！！

Takasaki City University of Economics



教育費用

- 幼稚園～大学(国公立の場合)
⇒ 約800万円
- 幼稚園～大学(私立の場合)
⇒ 約2100万円
- 上記の金額は自宅通いの場合

Takasaki City University of Economics



太郎さん一家の家族構成

- 太郎(本人) 30歳 会社員
- 花子(妻) 29歳 専業主婦
- 一郎(長男) 2歳 大学卒業後独立予定
- 京子(長女) 0歳 大学卒業後独立予定

ライフイベント

- ・2年後 車の買替え200万円で予定(8年周期で行う)
- ・7年後 頭金700万円で住宅購入予定
- ・子供は2人とも大学進学予定

Takasaki City University of Economics



太郎さん一家の収支状況

- 太郎さんの年収 500万
- 基本生活費 230万
- 住居費用 80万
- 教育費 一人当たり10万
- 社会保険料は所得から計算
- 医療費 30万
- その他支出 20万
- 今までの貯蓄 250万

Takasaki City University of Economics



キャッシュフロー表の見方

□別紙①

キャッシュフロー表の見方 参照

Takasaki City University of Economics



キャッシュフロー表の書き方

□別紙②

キャッシュフロー表の書き方
参照

Takasaki City University of Economics



キャッシュフロー表

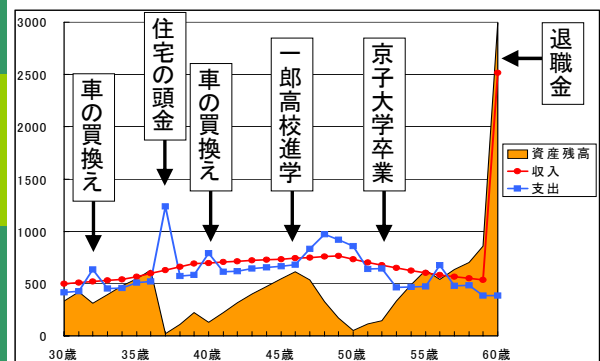
□別紙③

キャッシュフロー表(会社員)
参照

Takasaki City University of Economics



収支・資産状況(会社員)



キャッシュフロー表

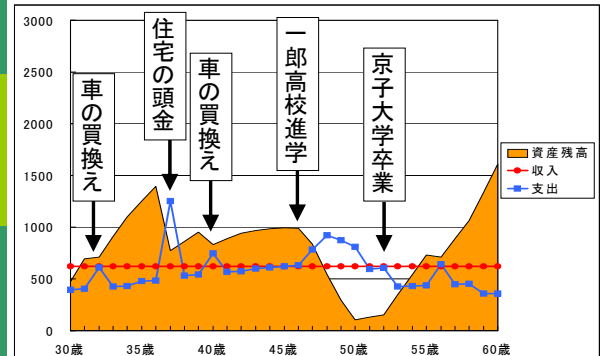
別紙④

キャッシュフロー表(個人事業主)
参照

Takasaki City University of Economics



収支・資産状況(個人事業主)



キャッシュフロー表からわかること

- 住宅費用・教育費用が大きな負担になる
 - 40代は各種負担増大・家計を圧迫
- ↓
- 将来を見据えた、ライフプラン構築が大切

Takasaki City University of Economics



リタイアメントプランニング

- 平均余命で考える
- 60歳の男性は22.54歳
女性は28.06歳
- 元気なうちから計画を立てることが大事

Takasaki City University of Economics



リタイアメントプランニングの流れ

- Step1. 現在の資産の把握
- ↓
2. セカンドライフを考える
- ↓
3. 支出を見積もる
- ↓
4. 収入を見積もる
- ↓
5. キャッシュフロー表の作成

Takasaki City University of Economics



セカンドライフを考える

- ライフデザインを明確に
- 例: 趣味を続ける、ボランティアで社会貢献、孫にお小遣い等

Takasaki City University of Economics



セカンドライフ時の支出

- 夫婦2人の場合、日常生活に必要な平均額は月に**23.2万円**
- ゆとりのある生活に必要なとされる金額は月に**38.3万円**

Takasaki City University of Economics



セカンドライフ時の収入

- 60歳以上の無職世帯で、年金などの実収入の平均額は月で**19.2万円**
- 不足金額は、貯蓄や退職金を取り崩していくことになる

Takasaki City University of Economics



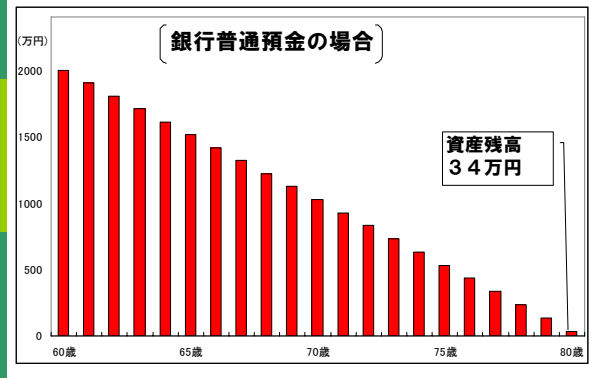
セカンドライフ全体の不足金額

- 日常生活では、
(23.2 - 19.2) × 12ヶ月
= **48万円**の不足
- ゆとりのある生活では、
229.2万円の不足
- 229.2 × 25年 = **5730万円**

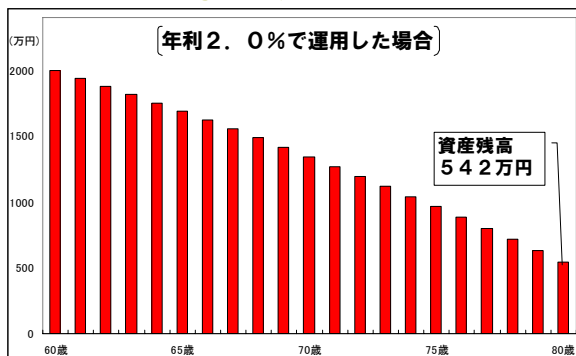
Takasaki City University of Economics



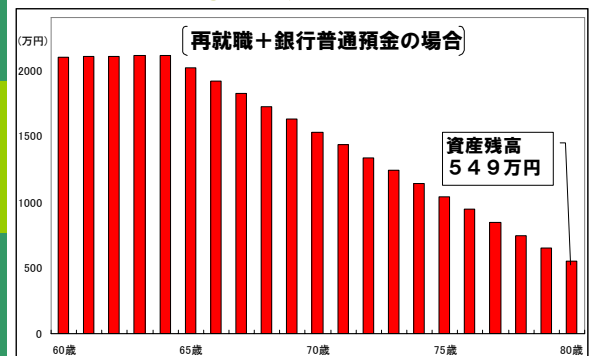
いろいろなパターン



いろいろなパターン



いろいろなパターン



キャッシュフロー表

□別紙⑤

リタイアメントキャッシュフロー表 参照

Takasaki City University of Economics



キャッシュフロー表をつくってみよう

- 専門の方に相談する
- 阿部先生のホームページに今回使ったキャッシュフロー表を掲載します
<http://www1.tcue.ac.jp/home1/abek/htdocs/FPJ2008/index.html>
- あくまでも過去から未来を予測したもの

Takasaki City University of Economics



参考文献・参考数値

- 暮らしと金融なんでもデータ：知るぼると
<http://www.shiruporuto.jp/finance/tokei/stat/index.html>
- 総務省統計局 家計調査
<http://www.stat.go.jp/data/kakei/index.htm>
- 平成19年「家計の金融行動に関する世論調査」、金融広報中央委員会
http://www.shiruporuto.jp/finance/chosa/kyoron_futari/index.html
- 平成19年度「生活保障に関する調査」、生命保険文化センター
<http://www.jili.or.jp/research/report/chousa10th.html>
- 文部科学省 家計における教育費負担に関する資料
http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo6/gjjiroku/001/05100301/004.pdf

Takasaki City University of Economics



ライフプランニング

ご来場ありがとうございました

